

せたがや 区議会だより

発行日 平成4年1月15日 発行所 〒154 世田谷区世田谷4丁目21-27 世田谷区議会事務局 ☎(3412)1111 発行人 事務局長 津吹 金一郎

No.133

1/15

第4回定例会の主な会議日程

- 11月5日 本会議 (代表質問)
- 6日 本会議 (一般質問)
- 12日 本会議 (議案の議決)
- 14日～25日 決算特別委員会
- 28日 本会議 (会派意見、議案の議決)

この区議会だよりは再生紙を使用しています



公職選挙法の規定により、議員の寄付行為や年賀状などのあいさつ状は禁止されています。

● 議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から20の案件が、議員からは2つの案件が提出され、すべて原案どおり可決されました。

● 2年度各会計決算の認定 4件

- 一般会計 (賛成多数 賛成 賛成)
- 国民健康保険事業会計 (賛成多数 賛成 賛成)
- 老人保健医療会計 (賛成多数 賛成 賛成)
- 中学校給食費会計 (賛成多数 賛成 賛成)

● 工事請負契約の締結 3件 (全員賛成)

工事名	契約金額
建築	三億八八三一万円
電気設備	一億 九四万円
機械設備	一億一六九〇万五千円

工事概要：鉄筋コンクリート造2階建 (生活作業指導室、相談室、医務室、事務室、プールなど)
建設地：弦巻2丁目1

● 工事委託契約の締結 1件 (全員賛成)

○ 仮称西公園覆蓋構造物等建設工事
新設される小田急線の車庫に蓋をかけ、その上に公園を設置する。
契約金額：九三億三八二〇万円
建設地：喜多見9丁目24

● 条例の一部改正 8件

○ 区議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例 (賛成多数 賛成 賛成)

議決内容

○ 出張所設置条例 (全員賛成)
松沢出張所の移転に伴うもの。
移転先：赤堤5丁目31-5

○ 災害弔慰金支給条例 (全員賛成)
災害弔慰金、災害障害見舞金の額と、災害援護資金の貸付限度額を引き上げた。
○ 高齢者在宅サービスセンター条例 (全員賛成)
デイホーム太子堂(太子堂5丁目24-20)を新設した。

○ 自転車等放置防止条例 (全員賛成)
千歳船橋北自転車等駐車場(船橋1丁目13-2)を新設した。
○ 公園条例 (全員賛成)
北沢1丁目小緑地(北沢1丁目45-5)を新設した。

○ 職員の給与条例 (全員賛成)
職員の給与を改定した。
○ 職員の勤務時間・休日・休暇条例 (全員賛成)
育児休業制度の対象者を拡大した。

○ 財産の無償譲渡 1件 (全員賛成)
ウィーン市ドゥプリング区日本庭園建物など
姉妹都市であるウィーン市ドゥプリング区との友好親善のため、同市が建設中の日本庭園に、あすまや、石塔などを贈る。

○ 区道路線の認定・廃止 3件 (全員賛成)

区分	所在地	延長(m)
認定	上祖師谷4丁目20	六四・九八
認定	北沢1丁目45	七五・二八
廃止	太子堂4丁目2	八〇・〇八

● 議員提出議案 2件

○ 区長の専決処分事項の指定について (賛成多数 賛成 賛成)
区が当事者となる争訟事件のうち、区長が専決処分できる額を一〇〇万円から三〇〇万円に引き上げたことなど。
○ 暴力団排除に関する決議 (全員賛成)
— 内容は8ページに掲載 —

2年度決算を認定

今号では、平成3年第4回定例会での審議内容などを紹介します。今回の定例会は11月5日から28日までの24日間の会期で開かれました。

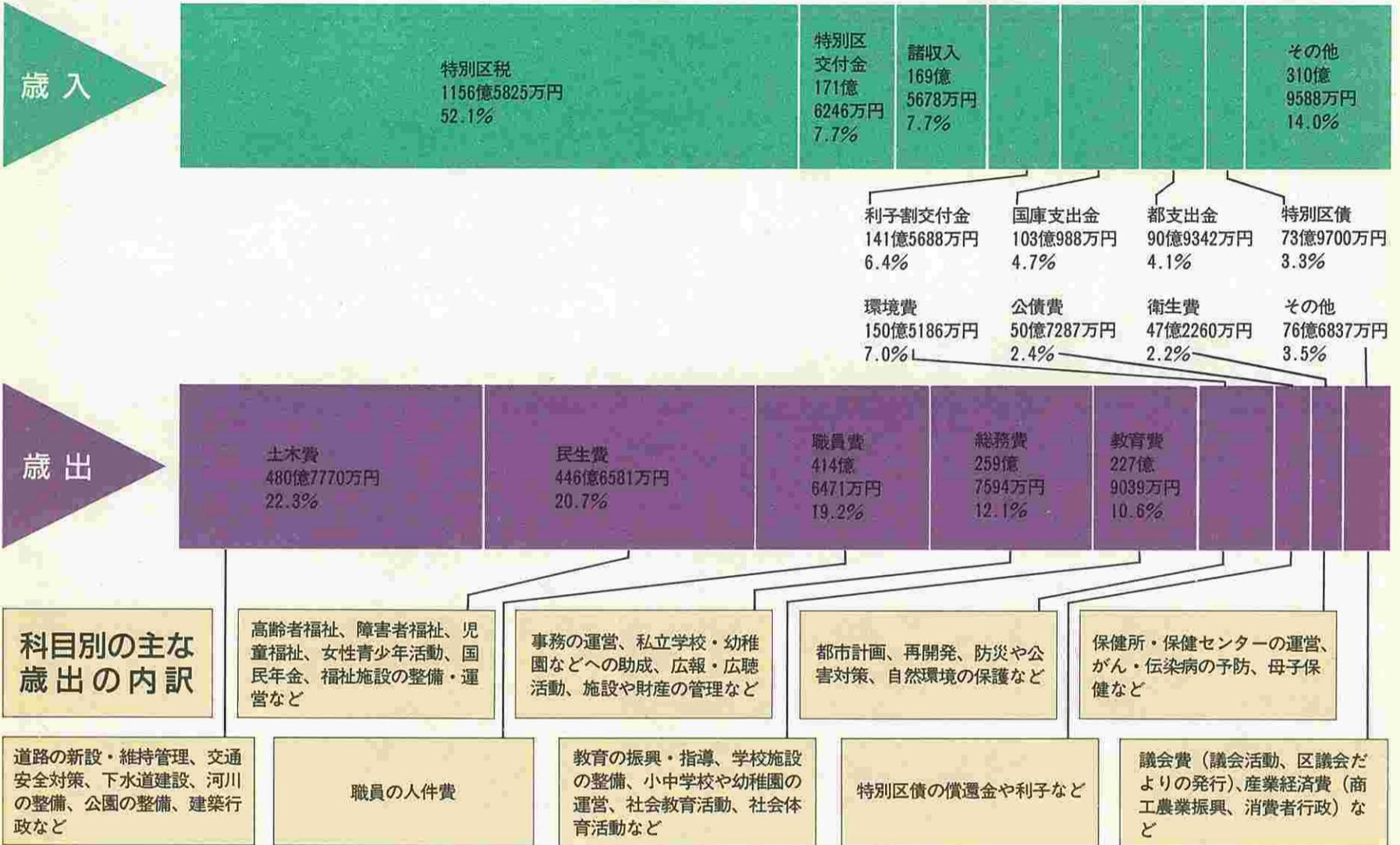


総額二八〇億円を超える平成2年度の各会計決算が認定されました。各会計決算額は下表のとおりです。なお、一般会計の歳入・歳出決算の内訳は下記のとおりで、歳出については、各科目ごとの主な内容をあわせて示してあります。また、歳出決算額を性質別構成比で見ると、行政運営費が40・9%、投資的経費が39・6%、人件費が19・5%となっています。

決算の認定にあたっては、50人の委員で構成する「決算特別委員会」を設置し、7日間をわたって、区政の様々な分野ごとに慎重な審議を行いました。審議の内容は次ページに、決算に対する各会派の意見は4・5ページに掲載してあります。

決算のあらまし

【一般会計決算の内訳】



【平成2年度各会計決算】

	歳入決算額(円)	対前年度比伸び率(%)	歳出決算額(円)	対前年度比伸び率(%)	差 額 (円)
一 般 会 計	2218億3055万9226	9.1	2154億9025万3446	10.0	63億4030万5780
国民健康保険事業会計	304億9786万2873	0.3	303億 434万7328	0.3	1億9351万5545
老人保健医療会計	350億4264万3151	8.2	347億6743万3999	7.4	2億7520万9152
中学校給食費会計	6億5261万3336	-8.2	6億4904万1793	-8.3	357万1543
計	2880億2367万8586	8.0	2812億1107万6566	8.5	68億1260万2020

区長の区議会招集 あけやう(要旨)

社会の変化に対応した 区政を展開

3年4月に発足した地域行政制度が、区民の皆さんの理解と高い自治意識に支えられ、順調に進展しております。ご協力を心から感謝いたします。

さて、このたび関東の中期古墳文化を代表する野毛大塚古墳から、多数の武器や「まがたま」などが発見されました。マスコミをはじめ、考古学の関係者からも高い関心が寄せられており、今後の調査に期待いたします。

障害のある人が地域で安心して暮らしていけるよう、障害者福祉の一層の向上が求められています。区民の皆さんの理解と協力を得ながら、第二生活実習所の建設など、施策を展開してまいります。

生産緑地法の改正により、農地を基本的に保全するものと宅地化するものに分けることになりました。これを機に、農地の保全と農業の振興、計画的な宅地化を図っていきたく考え、都市農地総合対策本部を発足させました。農家の意向を的確に把握し、都市と調和した農業を通じて、潤いのあるまちづくりに努めてまいります。

都市における公園は、貴重な余暇空間として利用されるほか、防災上も重要な役割を担っております。3年2月に実施した公園コンペでは、45点のすばらしいアイデアが寄せられました。新しい発想を幅広く活用し、多くの区民の皆さんに親しまれる公園づくりを進めてまいります。

ウィーン市がドゥブルリング区に建設している日本庭園に、「世田谷公園」という名前が付けられることになりました。区では、姉妹都市交流の記念として「あずまや」などを贈る予定です。世界の人人との多彩な交流により、世界平和に貢献していきたいと考えております。

2年度の財政運営は、限られた財源を効率的に運用し、実質収支が黒字となりました。今後とも、健全財政の維持を基本に、計画事業の執行に全力をあげてまいります。また、4年度予算の編成にあたっては、中長期的な財政見通しのもと、区民福祉の一層の向上をめざしてまいります。

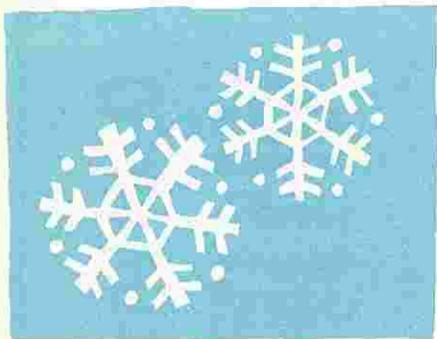
2年度の財政運営は、限られた財源を効率的に運用し、実質収支が黒字となりました。今後とも、健全財政の維持を基本に、計画事業の執行に全力をあげてまいります。また、4年度予算の編成にあたっては、中長期的な財政見通しのもと、区民福祉の一層の向上をめざしてまいります。

決算特別委員会での 主な質問・要望事項

7日間にわたり決算特別委員会で審議した質問や要望事項を分野別、会派別にお伝えします。

企画総務領域

- 自由民主党
 - 社会情勢の変化に対応した行財政運営
 - 都区制度改革への積極的な取り組み
 - 国際交流事業の一層の推進
 - 生涯学習施策の積極的な展開
 - 都の清掃工場建設計画への慎重な対応
 - 個人情報保護条例と情報公開条例の整合
 - 選挙の即日開票実施に向けた体制の整備
 - 地価高騰による高額相続税問題への対応
 - 多彩な区政60周年記念事業の実施
 - 美術館来館者へのきめ細かなサービス
- 公明党
 - 区長の強力なリーダーシップの発揮
 - 実施計画の実現に向けた十分な財源確保
 - 公共用地取得への強力な取り組み
 - 区民施設の計画的な整備
 - 完全土曜閉庁に伴うサービス低下の防止
 - 地域バス見学会の土・日曜日の実施



区民生活領域

- 日本共産党
 - 区民本位の区政の積極的な推進
 - 個人情報保護条例への区民意見の反映
 - 広報活動の一層の充実
 - 職員の健康管理の徹底と職員住宅の整備
 - 日本社会党
 - 清掃工場新設問題への慎重な対応
 - 区民に親しまれる美術館の運営
 - 区民税の収納率向上への取り組み
 - 生活者ネットワーク
 - 平和事業の推進(戦争体験記録ビデオの学校での活用、平和資料展示室の設置)
 - 民社党・無所属クラブ
 - まちづくりへの参加を通じた職員の研修
 - 保守系無所属
 - 経費をかけた過ぎる広報広聴活動の見直し
 - 世田谷行革110番
 - 使用料の引き下げによる施設利用の拡大
- 自由民主党
 - 町会・自治会活動に対する支援強化
 - 出張所ごとのミニコミ紙発行への援助
 - 区民利用施設の貸し出し方法の改善
 - 消防団の活性化と防災対策の拡充
 - リサイクル事業の積極的な展開
 - 緑の保全・創出への積極的な取り組み
 - 近隣公害対策での庁内の連携強化
 - 区内産業振興策の一層の拡充
 - 勤労者共済会での生命保険事業の実施
 - 消費者教育の一層の充実
- 公明党
 - 総合支所での地域課題への迅速な対応
 - 区民施設の利用者の要望をふまえた運営
 - 環境対策の強化(リサイクルの推進、低公害車の導入、省エネ技術の研究など)
 - 緑のトラスト運動への区民参加の促進
 - 悪徳商法から消費者を守る施策の推進
 - 日本共産党
 - 青少年向け施設の整備

福祉保健領域

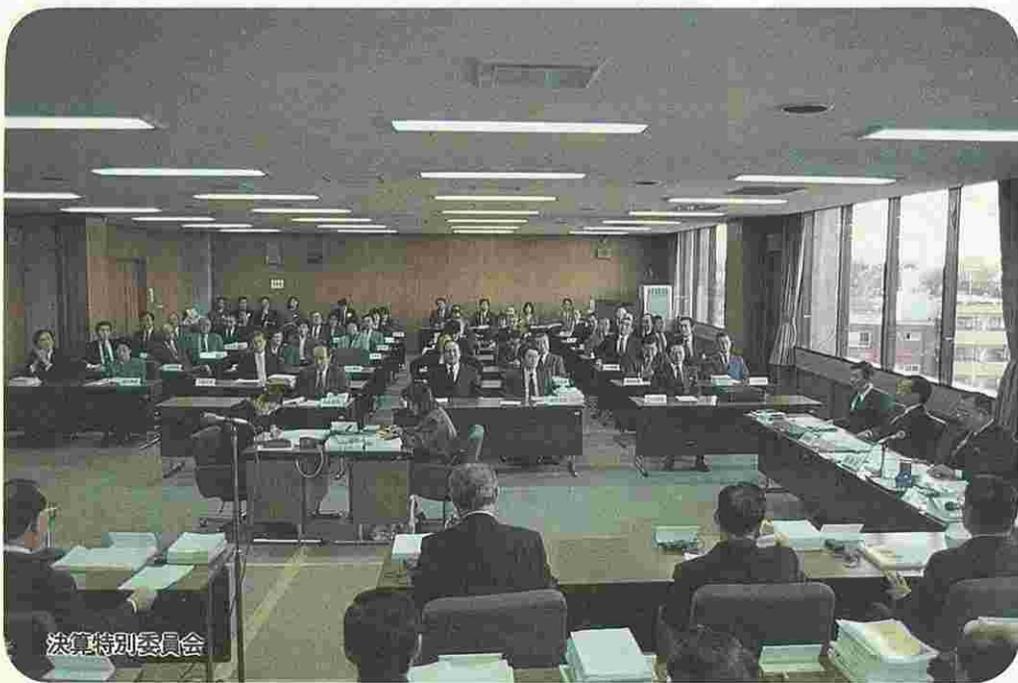
- 日本共産党
 - 働く女性に対する支援の強化
 - リサイクル活動団体への積極的な援助
 - 雨水の地下浸透設備の普及促進
 - 日本社会党
 - 環境対策の強化(大気汚染防止策、湧水の保全、動植物の生態調査など)
 - 中小企業振興策の充実
 - 生活者ネットワーク
 - リサイクル事業の全庁をあげた推進
 - 貴重な緑地空間である農地の保全
 - 民社党・無所属クラブ
 - 消費者教育の一層の推進
 - 世田谷行革110番
 - 地域特性に応じた総合支所の体制整備
 - 自由民主党
 - 保健センター事業の拡充とMRIの導入
 - 特養ホーム建設への万全な取り組み
 - 高齢者給食サービスの一層の充実
 - 白内障眼内レンズの助成制度の創設
 - 福祉の人材確保に向けた家賃補助の拡大
 - 戦没者の遺族会への積極的な支援
 - 空き教室を利用した学童クラブの増設
 - 保育園の低年齢児保育枠の拡大
 - 総合福祉センターの訪問リハビリの拡充
 - 区民の自主的な健康づくりへの支援
 - 公明党
 - 高齢者福祉施策の一層の推進(特養ホームの整備促進、住宅供給の拡大、老人大学の定員増と講座の充実など)
 - 学童クラブ増設に向けた強力な取り組み
 - 低年齢児保育の定員の拡大
 - 障害者福祉サービスの拡充
 - 日本共産党
 - 実情をふまえた老人保健福祉計画の策定
 - 障害者福祉の充実(一時保護事業の拡充、就労促進、学童保育への一層の取り組み)
 - 烏山保健相談所の保健所への格上げ

都市整備領域

- 日本社会党
 - 福祉のまちづくりの一層の推進
 - 特養ホーム建設に向けた万全な取り組み
 - 養護学校卒業後の受け入れ施設の整備
 - 生活者ネットワーク
 - 各小学校区への学童クラブの早期設置
 - 介護研修事業の一層の充実
 - 民社党・無所属クラブ
 - 訪問看護指導事業の拡充
 - 保守系無所属
 - 自立自助を前提とした福祉施策の展開
 - 世田谷行革110番
 - 高齢者の利用に配慮した施設の整備
 - 自由民主党
 - 社会情勢に応じた都市整備方針の見直し
 - 小田急線立体化の促進と沿線街づくり
 - 踏切の安全対策と駅周辺の整備
 - 道路整備への強力な取り組み
 - 新しい生産緑地制度への万全な対応
 - 環8、国道246号線の沿道整備事業の実施
 - 放置自転車対策の拡充(駐輪場・集積場の増設、返還時の手数料の引き上げなど)
 - 交通の妨げになる電柱の改善
 - 烏山・成城間のバス路線網の整備
 - 公明党
 - 環境に配慮したまちづくりの展開
 - 住宅供給の促進(公共施設との合築、地域特別賃貸住宅制度の活用など)
 - バス路線網の整備(烏山・成城間、公共施設間、成城学園前駅周辺)
 - 駐輪場確保への積極的な取り組み
 - 日本共産党
 - 住宅施策の充実(家賃補助制度の拡充、地域特別賃貸住宅制度の活用など)
 - 三軒茶屋再開発の進め方の見直し
 - 鎌田地区の水害防止への抜本的な対策
 - 日本社会党
 - 新生産緑地制度と街づくり事業との整合
 - 地価監視体制の充実
 - 道路の不法占用への対策強化
 - 生活者ネットワーク
 - 駐輪場整備への積極的な取り組み(用地の取得、立体化の促進など)
 - 民社党・無所属クラブ
 - 道路整備のための積極的な用地取得
 - 保守系無所属
 - 建築行政の厳正化と用途地域の規制緩和

文教領域

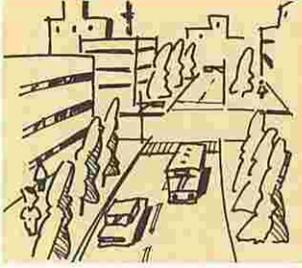
- 世田谷行革110番
 - 新たな生産緑地制度の積極的な運用
- 自由民主党
 - 学校5日制への万全な取り組み
 - 不登校児のための施設の整備
 - 学校給食の一層の充実
 - 学校改革事業の計画的な推進
 - 教育財産の管理徹底
 - 非行防止に向けた学校での指導強化
 - 小中学校と外国人学校との交流促進
 - 児童生徒に対する防災教育の拡充
 - スポーツ振興に向けた施設の整備
 - ポロ市の無形文化財への指定
- 公明党
 - 保護者の信頼に応える中学校教育の推進
 - 沖繩の子どもたちとの親善交流の促進
 - 学校給食の充実に向けた取り組み
- 日本共産党
 - 資費を重視した外国人英語講師の採用
 - そろばん教育の積極的な推進
 - 温水プール増設への強力な取り組み
 - 日本共産党
 - ゆとりある教育の実現
 - 学校、地域、家庭の連携強化
 - 学校体育館の重層化の促進
 - 学校図書室への司書の配置
- 日本社会党
 - 国際理解教育の一層の充実
 - 学校改革での住民意見の反映
 - スポーツ振興への積極的な取り組み
 - 生活者ネットワーク
 - 給食での強化ガラス・陶磁器食器の使用
 - リサイクル活動を通じた環境教育の実践
 - 民社党・無所属クラブ
 - 教育委員会付属機関への区民の参画
 - 保守系無所属
 - 公立学校離れへの積極的な対応
 - 世田谷行革110番
 - 規則順守を重視した学校生活指導の改善



決算特別委員会

2年度決算に対する 会派意見のあらまし

最終日の本会議で、8人の議員が各会派を代表して、平成2年度各会計決算に対する意見を発表しました。その要旨をお伝えします。



財源の確保に努め 街づくりの積極的な展開を

——自由民主党——
(賛成意見)

区政を取り巻く情勢がめまぐるしく変化
するなか、健全財政を基本に、計画的な行
財政運営に努めたことを評価する。しかし、
今後は景気の減速による区財政への影響が
懸念される。財源の確保に万全を期すこと
もに、無駄のない行政運営に努め、実施計
画の着実な実現に全力を尽くす。

備にも努めよ。また、開かずの踏切を解消
し、沿線街づくりを進めるため、小田急線
立体化の一日も早い着工を促せよ。
区民の理解と協力を得たゴミの減量対策
が重要だ。回収団体への支援強化や一時集
積場の整備など、リサイクル事業の一層の
充実を図れ。また、緑を保全・創出するた
め、生け垣緑化の助成拡大などに努めよ。
公共施設の緑化も進めよ。

区は、区民に最も身近な自治体として、
日常生活を取り巻く様々な課題の解決にあ
たり、具体的な目標を設定し、一つひとつ
達成していくことが重要だ。中長期的な展
望をもちつつ、あくまでも生活者の立場に
立って、区民福祉の一層の向上に取り組め。
都市機能や住宅、緑地、清流などがバラ
ンス良く調和した、自然と共生できる都市
「エコシティ」の実現を促せよ。

総合支所や保健所を拠点として、福祉、
保健、医療のネットワーク化を図り、身近
なサービスの提供に取り組み。障害者福祉
では、就労の促進をはじめ、福祉作業所な
どの施設の拡充、各種サービスの充実によ
り、高齢社会への対応も急がれる。総合
支所単位に特別養護老人ホームを建設せよ。
福祉を担う人材の十分な確保、社会福祉事
業団の設立、ふれあい公社の事業拡大、在
宅介護支援センターの早期設置にも力を注
げ。また、白内障手術費用への
積極的な助成に努めよ。

衆議院におけるPKO協力法案の強行採
決は、議会制民主主義を踏みにじるものだ。
憲法に違反する自衛隊の海外派兵には断固
反対する。

住宅対策では、立ち退きを迫られた高齢
者のための緊急入居用の住宅や区立住宅の
増設に取り組み。家賃助成制度も拡充して
いけ。
ゴミ減量をめざし、リサイクル条例を制
定せよ。住民要望に留意しながらリサイク
ル施設も早急に建設せよ。貴重な緑地空間
である農地の保全に向け、積極的に生産緑
地指定を行え。指定外農地は、公園用地な
どとして取得に努めよ。
再開発事業では、住民の合意形成に努め
よ。鎌田地区の水害対策も急げ。また、小
田急線の地下式による立体化を要望する。
ゆとりある教育の実現に努めよ。
健全で開かれた区政の推進に向け、オン
ブズマン制度の導入に取り組み。個人情報
保護条例の制定にあたっては、住民の意見
を尊重せよ。平和事業の一層の充実を図れ。
区民要望に応える施策を展開するため、十
分な職員の配置にも努めよ。

力を注げ。障害者福祉施策も拡充せよ。ま
た、福祉を担うマンパワーの確保や、ボラ
ンティア活動の活性化にも取り組み。
国際社会に対応できる「人づくり」に努
めよ。国際交流事業も促進せよ。また、学
校5日制の導入にあたっては、児童館など
休日の子どもたちの受け皿となる施設の整
備や、学校開放の拡大を図れ。
活力ある地域経済の振興に向け、中小企
業活性化プランの早期策定、融資制度の拡
充、産交流センターの建設などに力を注
げ。また、生産緑地法の改正をふまえ、農
業経営や税金などの総合的な相談窓口を設
けよ。転用農地の乱開発防止にも取り組み。

備や、学校開放の拡大を図れ。
活力ある地域経済の振興に向け、中小企
業活性化プランの早期策定、融資制度の拡
充、産交流センターの建設などに力を注
げ。また、生産緑地法の改正をふまえ、農
業経営や税金などの総合的な相談窓口を設
けよ。転用農地の乱開発防止にも取り組み。



生活者の視点から 着実な区政運営に努めよ

——公明党——
(賛成意見)

区は、区民に最も身近な自治体として、
日常生活を取り巻く様々な課題の解決にあ
たり、具体的な目標を設定し、一つひとつ
達成していくことが重要だ。中長期的な展
望をもちつつ、あくまでも生活者の立場に
立って、区民福祉の一層の向上に取り組め。
都市機能や住宅、緑地、清流などがバラ
ンス良く調和した、自然と共生できる都市
「エコシティ」の実現を促せよ。

総合支所や保健所を拠点として、福祉、
保健、医療のネットワーク化を図り、身近
なサービスの提供に取り組み。障害者福祉
では、就労の促進をはじめ、福祉作業所な
どの施設の拡充、各種サービスの充実によ
り、高齢社会への対応も急がれる。総合
支所単位に特別養護老人ホームを建設せよ。
福祉を担う人材の十分な確保、社会福祉事
業団の設立、ふれあい公社の事業拡大、在
宅介護支援センターの早期設置にも力を注
げ。また、白内障手術費用への
積極的な助成に努めよ。

衆議院におけるPKO協力法案の強行採
決は、議会制民主主義を踏みにじるものだ。
憲法に違反する自衛隊の海外派兵には断固
反対する。

住宅対策では、立ち退きを迫られた高齢
者のための緊急入居用の住宅や区立住宅の
増設に取り組み。家賃助成制度も拡充して
いけ。
ゴミ減量をめざし、リサイクル条例を制
定せよ。住民要望に留意しながらリサイク
ル施設も早急に建設せよ。貴重な緑地空間
である農地の保全に向け、積極的に生産緑
地指定を行え。指定外農地は、公園用地な
どとして取得に努めよ。
再開発事業では、住民の合意形成に努め
よ。鎌田地区の水害対策も急げ。また、小
田急線の地下式による立体化を要望する。
ゆとりある教育の実現に努めよ。
健全で開かれた区政の推進に向け、オン
ブズマン制度の導入に取り組み。個人情報
保護条例の制定にあたっては、住民の意見
を尊重せよ。平和事業の一層の充実を図れ。
区民要望に応える施策を展開するため、十
分な職員の配置にも努めよ。



だれもが安心して暮らせる 区民本位の区政を推進せよ

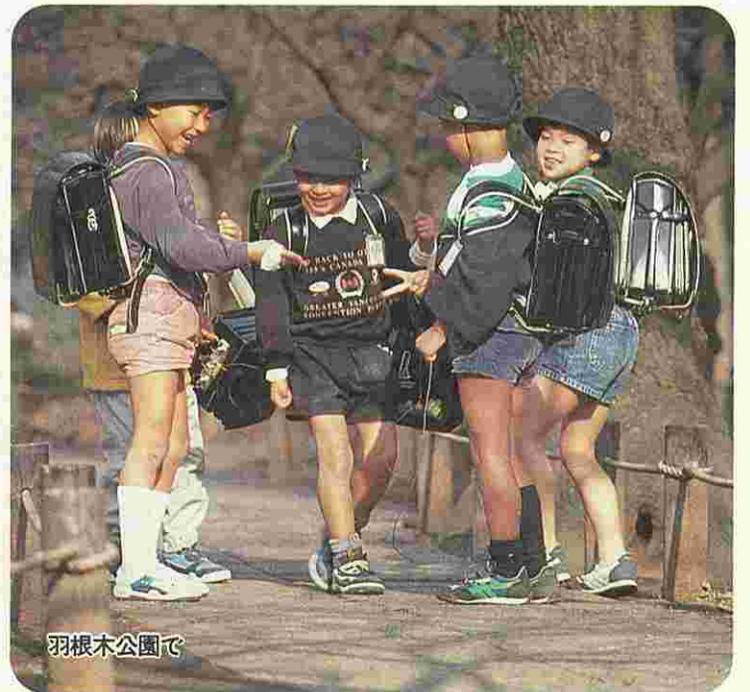
——日本共産党——
(賛成意見)

区は、区民に最も身近な自治体として、
日常生活を取り巻く様々な課題の解決にあ
たり、具体的な目標を設定し、一つひとつ
達成していくことが重要だ。中長期的な展
望をもちつつ、あくまでも生活者の立場に
立って、区民福祉の一層の向上に取り組め。
都市機能や住宅、緑地、清流などがバラ
ンス良く調和した、自然と共生できる都市
「エコシティ」の実現を促せよ。

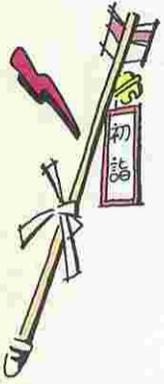
総合支所や保健所を拠点として、福祉、
保健、医療のネットワーク化を図り、身近
なサービスの提供に取り組み。障害者福祉
では、就労の促進をはじめ、福祉作業所な
どの施設の拡充、各種サービスの充実によ
り、高齢社会への対応も急がれる。総合
支所単位に特別養護老人ホームを建設せよ。
福祉を担う人材の十分な確保、社会福祉事
業団の設立、ふれあい公社の事業拡大、在
宅介護支援センターの早期設置にも力を注
げ。また、白内障手術費用への
積極的な助成に努めよ。

衆議院におけるPKO協力法案の強行採
決は、議会制民主主義を踏みにじるものだ。
憲法に違反する自衛隊の海外派兵には断固
反対する。

住宅対策では、立ち退きを迫られた高齢
者のための緊急入居用の住宅や区立住宅の
増設に取り組み。家賃助成制度も拡充して
いけ。
ゴミ減量をめざし、リサイクル条例を制
定せよ。住民要望に留意しながらリサイク
ル施設も早急に建設せよ。貴重な緑地空間
である農地の保全に向け、積極的に生産緑
地指定を行え。指定外農地は、公園用地な
どとして取得に努めよ。
再開発事業では、住民の合意形成に努め
よ。鎌田地区の水害対策も急げ。また、小
田急線の地下式による立体化を要望する。
ゆとりある教育の実現に努めよ。
健全で開かれた区政の推進に向け、オン
ブズマン制度の導入に取り組み。個人情報
保護条例の制定にあたっては、住民の意見
を尊重せよ。平和事業の一層の充実を図れ。
区民要望に応える施策を展開するため、十
分な職員の配置にも努めよ。



羽根木公園で

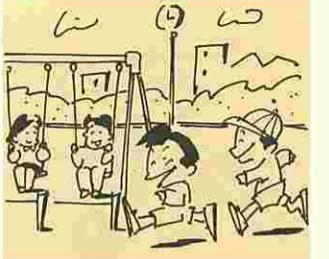


出生産の極端な低下をも招いている。安
心して子供を産み育てられる環境を整備す
るため、ファミリー層への住宅対策には、
特に力を注げ。保育行政の一層の充実、乳
幼児医療費の無料化にも取り組み。

「打てば響くまち
づくり」を進めるには、地域の課題に迅速
に対応できる体制の確立が不可欠だ。さら
に、問題が発生してから対応するのではな
く、地域の潜在的な課題を事前に発見し、
対処する姿勢をもつことも必要だ。行政の
縦割りを排し、先駆的自治体にふさわしい
地域行政の推進に全力を注げ。

「打てば響くまち
づくり」を進めるには、地域の課題に迅速
に対応できる体制の確立が不可欠だ。さら
に、問題が発生してから対応するのではな
く、地域の潜在的な課題を事前に発見し、
対処する姿勢をもつことも必要だ。行政の
縦割りを排し、先駆的自治体にふさわしい
地域行政の推進に全力を注げ。

「打てば響くまち
づくり」を進めるには、地域の課題に迅速
に対応できる体制の確立が不可欠だ。さら
に、問題が発生してから対応するのではな
く、地域の潜在的な課題を事前に発見し、
対処する姿勢をもつことも必要だ。行政の
縦割りを排し、先駆的自治体にふさわしい
地域行政の推進に全力を注げ。



社会情勢の変化をふまえた 柔軟な区政運営を

——日本社会党——
(賛成意見)

2年度は、地域行政制度の充足準備をはじめ、幅広い施策の展開を図ってきたことを評価する。今後は、バブル経済崩壊の影響などが懸念されるため、積極的な財源確保と弾力的な財政運営に努め、区民福祉の一層の向上をめざせ。

在宅福祉の拠点施設としての機能ももたせよ。また、増大する福祉ニーズに的確に対応していくには、人材の確保が不可欠だ。福祉現場で働く職員の社会的評価の向上を図るためにも、労働条件を大幅に改善し、マンパワーの確保に全力をあげよ。



羽根木公園で

制の確立に万全を期せ。学校や福祉施設での防災対策には特に力を注げ。

スポーツに対する関心が高まるなか、区民の健康づくりを支援するためにも、スポーツの振興に積極的に取り組め。体育協会の活性化に向けた援助も拡大せよ。

生産緑地法の改正に伴い、農地転用の増加が予測される。区民農園とするなど、貴重な緑地空間である農地の保全に努めよ。宅地化される場合でも、良好な住宅建設を



緑地保全の観点から 新生産緑地制度を運用せよ

——生活者ネットワーク——
(賛成意見)

2年度は、当初見込みを上回る歳入があったが、増収分の多くは基金に組み込まれ、施策に活用されなかった。予算編成にあたっては、的確に財政を見直し、優先課題に積極的に財源を投入せよ。また、地価税収入の自治体還元を国に強く働きかけよ。

桜新町に建設予定のリサイクル施設は、ゴミの減量に向けた事業推進のモデルとなるものだ。近隣住民の協力が得られるよう、周辺環境に十分配慮した施設とせよ。また、都にゴミ減量対策の拡充を働きかけよ。

清掃工場新設問題では、自区内処理の原則を前提に、未整備区への設置を優先するよう、都や関係区に働きかけるなど、慎重な対応を強く要望する。

誘導するなど、乱開発の防止策を講じよ。

女性の社会参加の増大などで、学童クラブの需要が高まっている。待機児の多い松沢、玉堤、松丘地区などへの設置を急げ。

余暇の拡大に伴う区民の学習意欲の増大に応え、生涯学習施策を一層推進せよ。学校5日制の導入に向けた教育環境の整備にも積極的に取り組め。

清掃工場新設問題への慎重な対応を要望する。

だれもが安心して暮らせる、やさしさのあるまちづくりに全力をあげよ。鉄道事業者の協力を得て、駅舎へのエスカレーター設置に積極的に取り組め。

貿易交渉のなかで、輸入食品への薬剤使用規制の緩和が迫られるなど、食品の安全性が脅かされている。区民の健康を守るため、制定予定の消費生活条例の趣旨に沿った、食品に関する的確で分かりやすい情報の提供に努めよ。また、消費者教育に一層力を注げ。



的確な財政見通しのもと 効率的な区政を展開せよ

——民社党・無所属クラブ——
(賛成意見)

中長期的な視点に立った計画的かつ効率的な区政運営が不可欠だ。経済状況の変化をふまえ、財政計画を見直すとともに、行政改革を一層進めよ。また、地域行政制度の積極的な展開を図れ。

生産緑地法の改正に伴い、農地転用の増加が予想される。乱開発を防止し、良好な街づくりを進めるため、土地利用方針を策定せよ。小田急線の立体化事業を機に、駅周辺の街づくりに全力を注げ。道路整備事

業にも積極的に取り組め。また、公共施設の整備にあたっては、土地の有効活用を図るとともに、適正配置に努めよ。

要介護高齢者が寝たきりにならないよう、訪問看護指導など、在宅ケアサービスの拡充を図れ。また、福祉、保健、医療の連携のもと、相談窓口を一本化せよ。

リサイクル活動の拠点となるストックヤードの建設に全力で取り組め。消費者教育の一層の充実も図れ。



駒沢公園で

オール与党体制の弊害を排除せよ

——保守系無所属——
(一般会計には反対、その他の会計には賛成する意見)

区長は、崩壊した社会主義の考え方や、一見民主的に見える美濃部方式の区民参加の論理をいまだに継承している。また、一党でも反対すると問題を先送りするオール与党体制の弊害が大きい。そのため最重要

課題の都市基盤整備が一向に進んでいない。テレビ広報などの広報活動に巨額の予算を使い、私物化のおそれもある。このような問題を含む一般会計決算には反対する。予算・決算委員会に、区長は全日出席せよ。



実施計画を大幅に見直せ

——世田谷行革110番——
(賛成意見)

決算委員会は、世田谷区の将来を考える重要な委員会だ。区長は、助役や部長任せにせず、常時出席するよう強く要望する。

バブル経済の崩壊など、区政を取り巻く経済状況は非常に厳しい。生産緑地法の改

正に伴う諸問題も、今後の行財政運営に重大な影響を及ぼすことは必至だ。これらの情勢をふまえ、実施計画の大幅な見直しを行い、不要不急の事業は、思い切って後回しにせよ。都区制度改革の進め方も見直せ。

代表質問

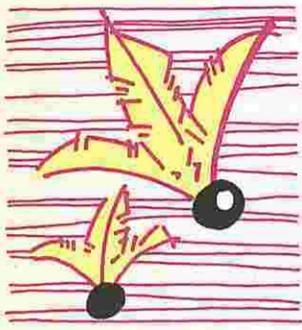
初日の本会議で、4人の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。



将来を的確に見通した 区政運営に 全力で取り組み

——自由民主党——

質問 高齢化の進展など、社会情勢の変化に的確に対応した区政の推進が重要だ。策定後14年を経た基本構想の見直しを考えよ。
区長 多様化した区民要望をふまえ、地域社会の新しいあり方などを検討したい。
質問 生産緑地の指定を受けない農地は、区民農園として残すなど、農地の保全に努めよ。また、公共施設に対する区民ニーズの多様化に合わせ、施設の活用方法や整備方針の見直しを図れ。道路など都市基盤の整備を促進するため、計画的な用地の取得にも全力をあげよ。



区長 助役 企画部長 貴重な緑地として可能な限り保全に努める。施設整備は、重点課題として取り組んでいく。土地開発公社などを一層活用して用地取得を進める。
質問 優秀でやる気のある職員を確保するため、職員住宅の増設に努めよ。
総務部長 計画的に整備していく。
質問 区民の国際理解を深めるため、区内の外国人との交流を促進せよ。外国の都市との交流、小中学生の海外派遣も拡充せよ。
助役 地域での交流の場の提供に努める。
質問 姉妹都市の拡大にも積極的に取り組むたい。
質問 災害に対する区民の危機感が低下している。防災意識の高揚を図れ。学校施設を、地域の防災拠点として活用せよ。
助役 多様な手法で区民の意識を高めた。学校の地域防災機能を充実していく。
質問 国や都の税収の落ち込みに伴う補助金の削減など、区財政への影響が心配される。来年度予算の編成には万全を期せよ。
区長 区民福祉の向上をめざし、長期的見通しのもと、健全財政の維持に努めていく。



乳幼児の 健やかな成長を願い 医療費の無料化を

——公明党——

質問 地価高騰による公共用地の不足が深刻だ。旧国鉄用地などの大規模な国有地を有効に活用せよ。都立大跡地の利用では、都の駒沢公園への清掃工場建設計画にとらわれず、地元自治体として主体性をもって取り組め。限られた土地を有効に利用するため、公共施設と住宅などの合築を進めよ。
助役 都市整備部長 用地の取得を含め、関係機関と協議していく。跡地への青少年施設の建設を都に要望していく。合築のあり方や基準を検討している。
質問 生産緑地制度の改正に伴う農地転用の急増により、乱開発が懸念される。良好な街並みを整備するため、長期的展望のもと、計画的、弾力的な制度の運用に努めよ。
区長 助役 農家や区民の要望をふまえ、全庁をあげて取り組んでいきたい。



区民の立場に立った 区政を 積極的に推進せよ

——日本共産党——

質問 米ソの核兵器大幅削減など、世界情勢の新たな展開がある。区長はこの機をとらえ、世界に核兵器廃絶を訴えよ。
区長 今後とも、様々な機会に戦争の悲惨さ、平和の尊さをアピールしていきたい。

質問 東京一極集中の是正や企業ゴミの減量、各区への清掃工場の設置なしにゴミ問題の解決は図れない。ゴミ対策の抜本的な見直しを都に働きかけよ。
区長 都と23区一体となって、清掃事業の

抱える問題の解決に取り組んでいく。
質問 高齢者や障害者、ひとり親家庭への家賃助成の要件を緩和せよ。ファミリー層への家賃助成制度も創設せよ。
助役 都市整備部長 現行制度の利用実態を見ながら、対処していきたい。良質な民間賃貸住宅の誘導に努めていく。
質問 障害者の自立と社会参加を支援するため、生活寮の建設を急ぐとともに、福祉のまちづくりに一層力を注げ。福祉機器の常設展示場も設置せよ。
助役 福祉部長 障害福祉推進室長 地域

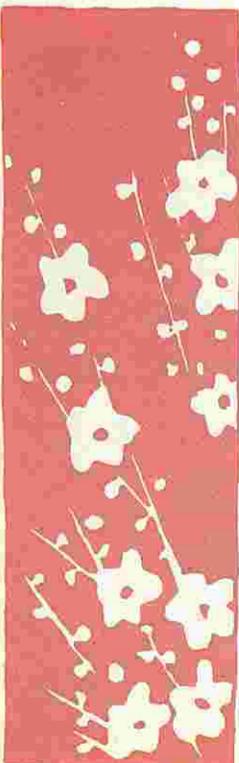


すべての区民が いきいきと暮らせる 社会の実現を

——日本社会党——

質問 高齢化の進展や余暇の拡大など、区を取り巻く社会情勢が大きく変化するなか、将来を的確に見据えた大胆な区政運営が求められている。世代を越えたすべての区民がいきいきと暮らせる高齢社会をめざし、幅広い施策の展開を図れ。若者と高齢者が共にまちづくりを考える場を設けるとともに、勤労者の地域活動への参加を促進せよ。
生涯学習の推進にも力を注げ。
助役 活力ある豊かな高齢社会の実現に向け、全庁をあげて様々な施策を推進していく。仕事を通じて得た知識や経験を生かせる地域参加の仕組みづくりに努める。高齢社会に対応した生涯学習システムを考えたい。
質問 地域行政制度の発足を機に、地域に密着した、住民が主役の区政を一層推進していくことが重要だ。各地域のまちづくり

の指針となる地域計画や地区カルテなどの作成は、幅広い住民参加、職員参加のもとで進めよ。
助役 企画 都市整備部長 地域特性に応じたきめ細かなまちづくりを進めていく。よう、様々な意見を取り入れながら作成していく。
質問 文化・生活情報センターの具体的な建設計画を示せ。各種イベントなど、センター開設前の予備活動を積極的に展開せよ。
助役 幅広い角度から具体案を検討している。活発な活動を行い、PRに努める。
質問 国や都の税収不足による区財政への影響が懸念される。的確な見通しのもと、財政運営に万全を期せよ。
区長 財源の確保や効率的な行政運営に努め、健全財政を維持していく。



一般質問

2日目の本会議では、11人の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。



清掃工場建設計画には慎重な対応を

共産 都は、駒沢公園内への清掃工場建設を計画しているが、区内分のゴミ処理は現在の2工場で十分だ。地元不在の一方的な計画を見直すよう、都に強く要望せよ。また、リサイクル条例を制定し、企業ゴミの排出規制を含めたゴミの減量を力をつけ、助役 生活環境部長 計画の詳細を把握したうえで、対応を決定したい。条例は検討したい。リサイクル拠点施設の整備も急ぐ。社会 区民サービスを低下させないことを基本に、職員の完全週休2日制を導入せよ。企画部長 勤務体制を工夫していく。自民 都は、駒沢公園に清掃工場の建設を計画しているが、区は取組姿勢が曖昧だ。区内で発生するゴミの処理は既存の2工場でも十分可能であり、新たな工場建設は疑問だ。広域避難場所である公園への工場建設は防災上も問題がある。区は地元意向をふまえ、毅然とした態度で臨め。また、都立大跡地には博物館などの文化施設を建設するよう都に働きかけよ。助役 区議会をはじめ、関係機関とも十分協議していく。都立大跡地には青少年向け施設を設置を要望している。

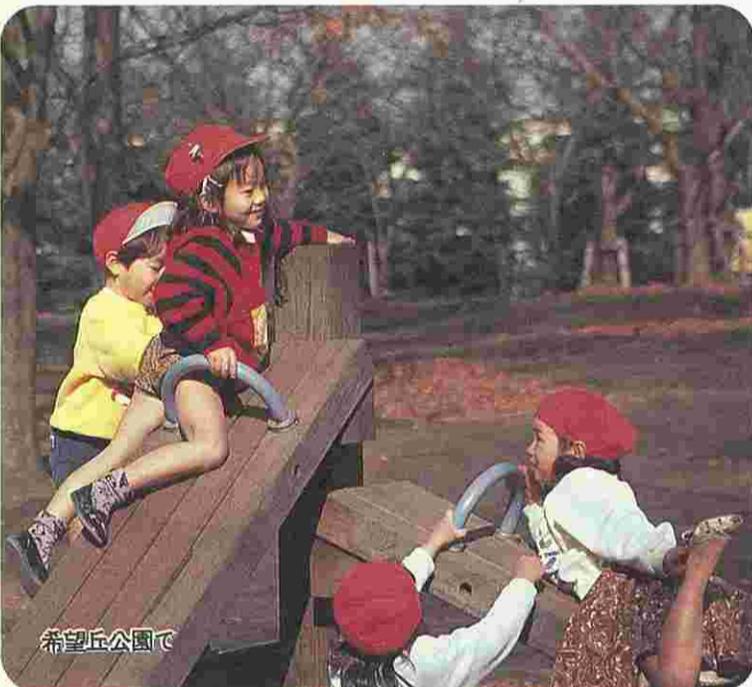
民社・無党 行財政の改善を一層推進せよ。特に、増大した電算システムの維持管理業務は民間に委託せよ。企画部長 社会情勢の変化に対応できるように、今後も改善に取り組んでいく。



良好な環境の保全に積極的取り組み

自民 世界的に酸性雨の被害が問題となっている。区としても、雨だけでなく霧や土壌の酸性度を測定し、実態を把握せよ。緑化の促進に向け、PRの強化、生け垣の手入れ方法のきめ細かな指導などに努めよ。また、外郭環状道路の建設が緑の減少などを招かないよう、国や都に要望せよ。助役 生活環境部長 酸性雨測定の結果をもとに対応していきたい。広報活動の充実を図るとともに、講習会の開催などを検討したい。環境の保全を働きかけていく。

保守無 景気失速のおそれがあり、公定歩合の引き下げと財政融資の出動が急務だ。区長は新内閣にどのような経済運営を望むか。高福祉、高負担のスーパーデン型福祉は、国の活力をそぎ、財政を圧迫して破綻した。バラマキ福祉ではなく、区民の自立を促す中福祉、中負担の福祉施策を進めよ。区長 助役 経済の安定が図られ、区民生活が一層向上することを期待している。今後とも、健全財政を維持し、施策の充実を図っていききたい。行革110番 予算・決算委員会への区長出席日数が少ないことや、議会の議決が必要なる契約の範囲を狭めようとするのは、議会の軽視だ。区長は態度を改めよ。助役 領域別に責任を分担し、組織的に対応している。社会経済情勢の変化や区の行財政規模を勘案し、条例改正を提案した。



希望丘公園で



心身障害者福祉の向上をめざす

民社・無党 深刻化するゴミ問題を解決していくことは、区政の大きな課題だ。全職員の認識を深め、全庁をあげて、ゴミの発生量の抑制とリサイクルを推進していく。資源再利用を進めるうえで不可欠な処理施設の新設や、身近な公共施設への一時保管場所の整備に努めよ。また、地域のリサイクル活動団体や、回収業者への支援にも積極的に取り組め。助役 リサイクル推進本部を中心に、全庁的に取り組んでいく。回収拠点の整備や団体への援助に努めるとともに、業者の経営の安定を図るため、事業委託を進めていく。自民 桜新町へのリサイクル施設の建設は、騒音や臭気、トラックの頻繁な出入りが予想されるため、地元の反発は強い。清掃工場に併設するよう、計画を見直せ。助役 リサイクル拠点施設の必要性を地域住民に理解してもらえよう、努めていく。公明 熱帯雨林の伐採による環境破壊が、世界的な問題となっている。建設工事で使われる熱帯木材の大量消費をなくすため、区としても積極的な対策を講じよ。建設業界にも、協力を求めていく。建設部長 自然保護の観点から、区が発注する工事での使用の抑制に努めたい。自民 災害から区民を守る消防団の活性化が必要だ。無線技師など、防災上必要な資格の取得を支援せよ。訓練場所の確保にも努めよ。また、団員の多くを支えている商店街の振興策を講じていく。区民・産業振興部長 消防署と連携し、活気ある消防団となるよう取り組んでいく。商工業者への支援策を充実していきたい。

公明 障害者福祉施策の拡充は、区政の重要課題だ。緊急通報システムの早期導入に努めよ。自立をめざす障害者を支援するため、住宅の供給にも力を注ぎ、また、高齢者や障害者をはじめ、すべての区民が安心して暮らせるまちづくりを進めよ。助役 障害福祉推進室長 協力員の確保に努め、実施していく。障害者ニード調査の結果をふまえ、検討していきたい。今後とも区政の重要課題と位置づけ、全庁をあげて取り組んでいく。共産 老人性白内障の眼内レンズの健康保険適用を国に働きかけよ。所得制限を設けず、手術費用の全額を助成することにも、白内障用特殊メガネの補助制度を復活せよ。助役 23区共同で国に要望している。効果的な制度を検討していく。社会 青少年の健全育成に、地域との連携を強化して積極的に取り組め。助役 地域活動への参加を促していく。生活系 男女共同社会を実現するため、各種審議会など政策決定の場に女性を積極的に登用せよ。働く女性の処遇の向上に向け、増え続けるパート労働者の実態調査も行え。また、区で働くアルバイトは区政の一翼を担う貴重な人材だ。研修の実施や、待遇の改善に努めよ。助役 総務・区民部長 女性の参画を一層進める。実態調査は検討している。より良い勤務条件の整備に努めていく。社会 幅広い区民参加のもと、地域まちづくりを展開せよ。高齢者などに配慮した福祉のまちづくりの推進を要望する。都市整備部長 区民の意見を取り入れながら、事業を進めていく。生活系 女性センター「らぶらぶ」の利用拡大に向け、PRの強化、資料の充実などに取り組め。雇用関係なしに仕事を「ワーク・ケース・コレクティブ」の育成など、魅力あるセンター事業の展開にも努めよ。区民部長 女性問題解決のための拠点として十分機能するよう努力する。新しい働き方への支援などに取り組んでいく。共産 学童クラブの需要が高まっている。全小学校区への設置を急げ。福祉部長 今後とも、整備に努めたい。



駐車場整備に全力を注ぎ

自民 駐車場不足が深刻な社会問題となっている。駐車場建設資金の融資や利子補給の制度を、区独自に創設せよ。また、駐車場を住宅地に設置する際の許可基準を緩和するよう国に働きかけよ。公共施設の駐車場整備にも積極的に取り組め。助役 都・区共同で設けた融資制度の利用状況を見ながら考えたい。規制の緩和を国や都に要望していきたい。駐車場整備方針を策定するなかで検討していく。公明 千歳鳥山駅周辺の放置自転車対策に強力に取り組め。地下駐輪場の開設時間を延長し、一層利用しやすいものとせよ。撤去作業は、意識啓発のためにも、通勤通学の時間帯に行え。放置防止策として、フラ

ワーカーを設置せよ。建設部長 時間延長も含め、管理体制を検討したい。早朝からの撤去を考えたい。地元協力が得られれば、検討してみたい。保守無 区の確固たる方針もなく、御用聞き型の住民参加を進めていくのは、都市基盤の整備はできない。専門家が慎重に計画を立て、議会の決定に従い、住民に理解を求めよ。妥協なき反対にはどう対処するのか。助役 住民参加を基本に、様々な意見や要望を調整しながら、進めていきたい。行革110番 生産緑地制度が改正された。長期的な都市計画の観点に立って、農地の指定を行え。将来予想される農地の買い取り請求に備え、財政計画には万全を期せ。指定外農地が乱開発されないよう防止策も講じよ。また、駒沢公園内への清掃工場建設問題では、過去の教訓を生かし、慎重な対応を要望する。助役 企画・都市整備部長 地域街づくりの視点から取り組んでいく。財源確保に努める。地区計画制度の活用を図りたい。



生涯学習を一層推進せよ

社会 生涯学習の場の拡大が急がれる。学校施設の活用を図るとともに、スポーツ施設の整備に力を注ぎ、また、学校5日制の導入には万全の体制を臨め。教育長 区民ニーズに応え、地域への開放やスポーツの振興に努めたい。検討委員会を設置し、対応していく。公明 学校5日制の導入が予定されている。休校日を活用し、地域の協力を得ながら、身近な環境教育を実践せよ。教育長 家庭や地域社会との連携のあり方を検討していきたい。自民 学校5日制の導入に備え、地域での子どもの受け皿となる施設の整備が急がれる。児童館や体育施設の増設、学校開放の促進に全力をあげよ。教育長 子どもの健全育成と生活の充実に向け、庁内の連携を密にして、地域での受け入れ体制を整備していく。公明 高校中退者が急増している。中学校でのよりきめ細かな進路指導に努めよ。教育長 今後とも、生徒の希望や特性などに応じ、指導していく。

ワーカーを設置せよ。建設部長 時間延長も含め、管理体制を検討したい。早朝からの撤去を考えたい。地元協力が得られれば、検討してみたい。保守無 区の確固たる方針もなく、御用聞き型の住民参加を進めていくのは、都市基盤の整備はできない。専門家が慎重に計画を立て、議会の決定に従い、住民に理解を求めよ。妥協なき反対にはどう対処するのか。助役 住民参加を基本に、様々な意見や要望を調整しながら、進めていきたい。行革110番 生産緑地制度が改正された。長期的な都市計画の観点に立って、農地の指定を行え。将来予想される農地の買い取り請求に備え、財政計画には万全を期せ。指定外農地が乱開発されないよう防止策も講じよ。また、駒沢公園内への清掃工場建設問題では、過去の教訓を生かし、慎重な対応を要望する。助役 企画・都市整備部長 地域街づくりの視点から取り組んでいく。財源確保に努める。地区計画制度の活用を図りたい。

次回の区議会定例会は3月2日～26日に開かれる予定です

決議

暴力団排除に関する決議

犯罪のない、明るい地域社会の実現はひとしく住民の願うところである。しかし、最近暴力団絡みの対立抗争事件や青少年へのシンナー密売などが頻発し、区内でも民家に対し銃撃や騒音など、住民の日常生活や商業活動が脅威にさらされている状況はまことに遺憾である。

こうした中で、さきの第百二十通常国会で「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」が成立し、各地域で暴力団追放の運動が展開されるなど、暴力団排除の機運が高まりつつある。

このような情勢を踏まえて、世田谷区議会は、暴力団を排除し平穏で明るい市民生活と地域社会の建設を目指すものである。右、決議する。

11月28日議決

要望書

区議会は、次の要望書に関係機関あてに提出しました。

看護婦の確保対策に関する要望書

近年の人口の高齢化や疾病構造の変化に伴い、それに対応する医療内容が高度化・専門化するなかで、看護婦の業務内容も著しく複雑化・高度化しています。

また、週休2日制の進展等、労働環境の変化も生じており、こうした状況の中で今後、看護婦の十分な量的確保と質的向上を図ることが大きな課題となっています。

したがって、夜勤をはじめ、厳しい労働条件のもとで働いている看護婦の処遇改善を図り、働きやすく、魅力ある職場となるような体制づくりが急務です。

よって、看護婦の確保を図るため、看護婦確保法を制定し、左記のとおり具体的な対策を早急に講じられるよう強く要望いたします。

記

- 一、看護学校等、看護婦養成施設を増設し、入学定員を拡大するとともに、修学援助のための施策を充実すること。
- 二、週休2日制の実現、夜間勤務体制の大幅な改善、賃金の引き上げ等、労働条件の改善を図るとともに、看護婦寮・住宅及び病院内保育所を整備・拡充し、これらに対する助成を拡大して、働きやすい職場としての条件を整備すること。
- 三、医療法の看護婦配置基準を見直すこと

もに、看護料を適正に評価し、その診療報酬制度の改善を行うこと。

11月8日 厚生・労働大臣あて提出

看護婦の確保対策に関する要望書

近年の人口の高齢化や疾病構造の変化に伴い、それに対応する医療内容が高度化・専門化するなかで、看護婦の業務内容も著しく複雑化・高度化しています。

また、週休2日制の進展等、労働環境の変化も生じており、こうした状況の中で今後、看護婦の十分な量的確保と質的向上を図ることが大きな課題となっています。

したがって、夜勤をはじめ、厳しい労働条件のもとで働いている看護婦の処遇改善を図り、働きやすく、魅力ある職場となるような体制づくりが急務です。

よって、看護婦の確保のために、左記の具体的な対策を早急に講じられるよう強く要望いたします。

記

- 一、都立看護学校を新・増設し、看護婦の養成数を拡大するとともに、看護学生の就学資金の増額、返済免除期限の短縮を行うこと。
- 二、看護婦が働き続けられるように、病院内保育所への助成の増額、住宅確保のための援助を実施すること。
- 三、民間病院の看護婦に夜間看護手当の一部補助を行うこと。
- 四、各医療機関に、復職看護婦の研修を依頼し、助成金を交付するなど、未就業看護婦の復職のための施策を充実すること。

11月8日 都知事あて提出

請願

皆さんから出された請願の審議結果などをお知らせします。

審議が終了したもの

採択 2件

◇看護婦確保法の制定と東京都来年度予算に関する陳情

―趣旨採択されました。

◇中洲工務店の建築基準法、都市計画法、風致地区条例に違反する建物並びに設備工物の取締り及び適法化を求める請願
―「願意に沿うよう努力されたい」との意見が付けられました。

取下承認 4件

◇小選挙区制法案に反対し、衆議院の定数不均衡の是正を求める意見書に関する陳情

◇小選挙区制の導入に反対する請願

◇老人保健法等に関する陳情

◇老人保健法改正案の廃案を求める意見書に関する陳情

新たに付託されたもの

企画総務委員会へ付託 2件

◇私立学校に対する助成に関する陳情

◇憲法違反の「PKO協力法」制定に反対する意見書採択に関する請願

民生生活委員会へ付託 5件

◇粕谷地域に区民施設を求める請願

◇矢藤園敷地への大規模小売店舗出店に反対する請願

◇「桜新町リサイクル施設」の建設計画に関する陳情

◇区が桜新町2丁目地内に建設予定の「リサイクル施設」に関する請願

◇仮称砧ショッピングセンター1建設に対し駐車場の台数と売り場面積の削減を求める陳情

◇「桜新町リサイクル施設」の建設計画に関する陳情

福祉保健委員会へ付託 10件

◇松丘小学校区への学童クラブ設置に関する請願

◇「原爆被害者援護法即時制定の促進決議」と国への意見書採択に関する陳情

◇身体障害者療養施設の建設に関する請願

◇福祉住宅の建設に関する請願

◇人工水晶体（眼内レンズ）に関する請願

◇保育室への助成拡充と父母負担軽減、職員待遇改善に関する請願

ふるさとせたがや ―あの頃この頃―



今号では、昭和30年代初期の「祖師谷通り」をご紹介します。写真にあるようなボンネットバスは、今ではもう見ることができません。バス

料金は一区間15円で、車掌さんが徴収していました。大卒の初任給が1万円程の時代です。この頃の日本は、「神武景気」や



現在の様子

「岩戸景気」という歴史的にも前例のない好景気に沸き、高度成長時代の幕開けを迎えていました。世田谷区でも、農地の転用と宅地造成が急速に進められ、山の手のベッドタウンとして発展した時期です。30年代の10年間で、約50万人の人口が70万人近くまで増え、地価が10倍になる所も珍しくありませんでした。

この通りは現在、砧地域を代表する商店街の一つとして、さらに、祖師ヶ谷大蔵駅を利用する人々の通勤通学路としてにぎわいをみせています。また、道路や街並みを整備するため、再開発計画が進められています。

議員の住所変更

荒木義一(自民) 船橋5丁目17-8-103
☎(三三〇二)七四八五

編集後記

〇新しい年を迎える度に、今年こそ、という希望を抱きます。「初心忘るべからず」と自分に言い聞かせ、納得できる1年を過さすよう、努力したいと思っています。

〇寒さの厳しい折、風邪などひかないよう、十分お気をつけください。

〇3月に開かれる第1回定例会では、4年度予算などが審議される予定です。ぜひ傍聴においでください。また、会議の様子は総合支所でもテレビ放映されます。

〇区議会に関するお問い合わせは、区議会議事局までお寄せください。

☎(三四二二)一一一一